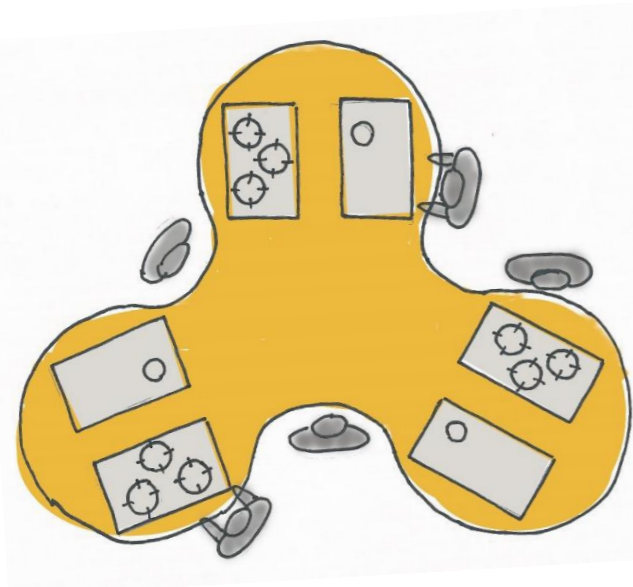


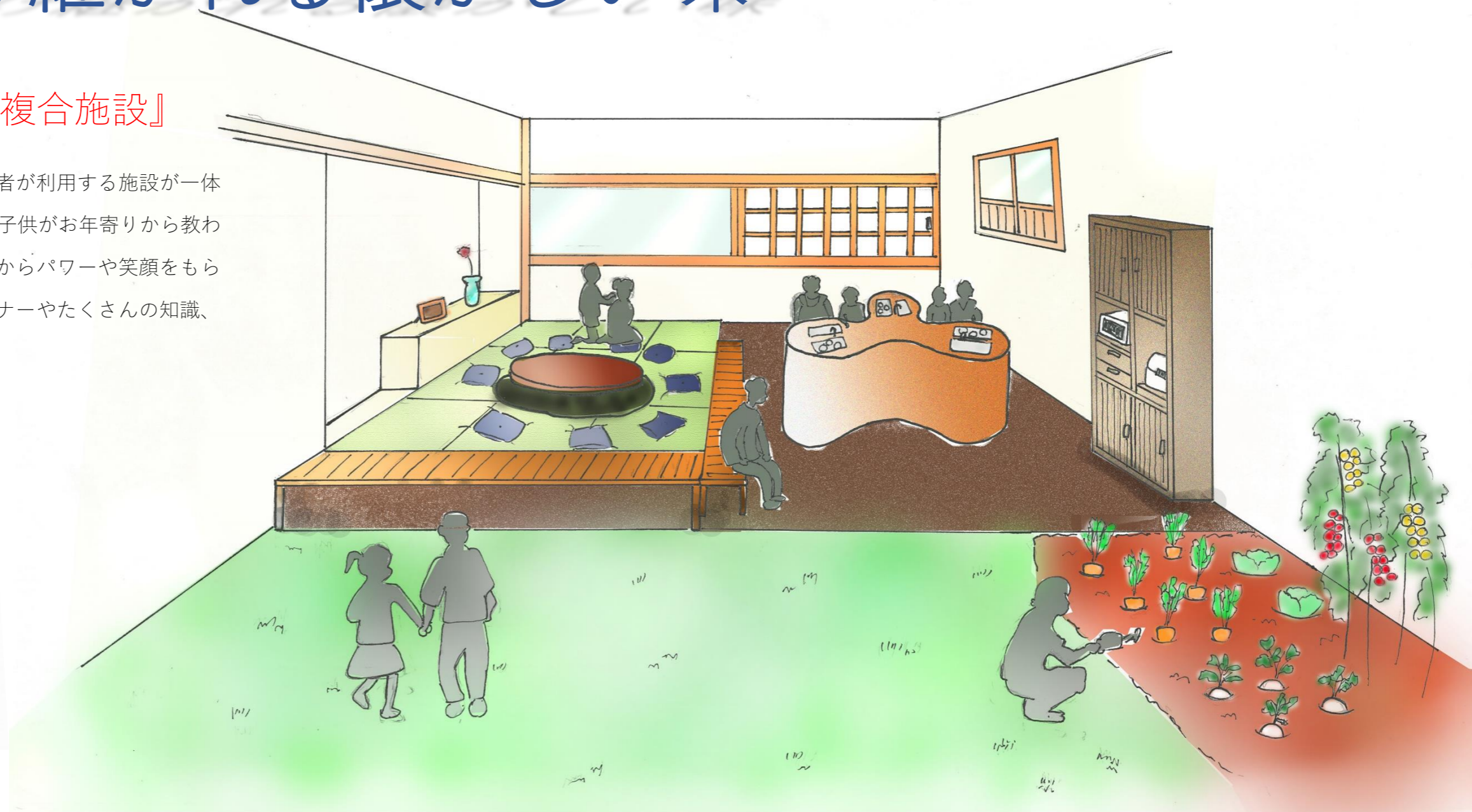
未来へ受け継がれる懐かしい味

キッチンで繋ぐ『幼老複合施設』

保育園などの子供が利用する施設と高齢者が利用する施設が一体となった『幼老複合施設』が舞台の場所。子供がお年寄りから教わり一緒に作る温かい料理。高齢者は子供からパワーや笑顔をもらい生きがいを持つことができ、子供はマナーやたくさんの知識、優しさを学ぶ。

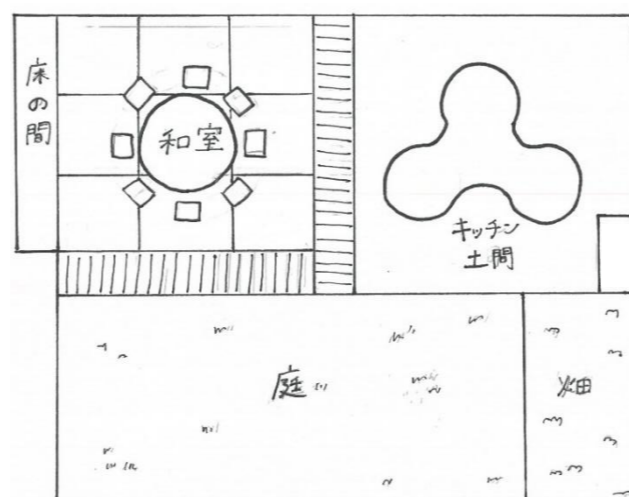


キッチンイメージ図



最小限の動きで。使いやすく。

一般のキッチンより高さを低くし、子供にも高齢者にも使いやすいように。この形にすることで向きと少し動きを変えるだけで色々な作業ができ、最小限の動きで調理ができる。三か所あるので、みんなでコミュニケーションをとりながら料理をしたり、個人や少人数で料理を楽しんだり色々な楽しみ方ができる。負担を軽減し子供と高齢者のことを一番に考えた優しいキッチン。



平面図

どこか懐かしい空間で、

どこか懐かしい味を、、、。

空間にもこだわり、一昔前の昭和レトロな雰囲気デザインしたりたくさん買い物をして運び込むのが楽になったり、家庭菜園など多くの利点がある土間をキッチンに。和室には掘りごたつを設置し高齢者が座りやすく、落ち着く団らんできるスペースとした。また、庭に小さな畑のスペースを設け自分たちで育てたものを調理し食べることで、食べ物への有難みを感じたり、食への興味を持ち子供の食育にも繋がる。